

こんなときは（水道豆知識）

●寒さから水道管を守りましょう。

気温が-4℃以下に下がると、水道の水が凍ったり、水道管が破裂したりします。

とくに、多いのは次のところです。

- 水道管がむき出しになっているところ。
 - 水道管が北向きの日陰にあるところ。
 - 風当たり強い戸外にある水道管。
- これらは、早めに冬支度が必要です。



●水道管が凍って水が出ないときは。

タオルや布をかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かします。

急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので注意してください。



●水道管の凍結を防ぐには。

水道管や蛇口の部分に保温材をとりつけてください。この保温材には、取り付けの簡単な市販品がありますが、なければ、布、縄、フェルトなどがあります。これらを使用し絵のように水道管に巻き付けて、その上からビニールなどを巻いて保温してください。

●赤い水

水道工事や断水などのために水道管の中を流れている水の速さや方向が変わったとき、蛇口から赤い水が出る場合があります。

これは管の中の鉄さびが原因です。しばらく水を出しておくときれいになります。



●水道管が破裂したときは。

まず、メータボックスの中の止水栓をしめて水を止め破裂した部分に布かテープをしっかり巻き付けて応急手当をします。次に、水道工事店または山武水道に連絡をしてください。



●ガタガタ音がる

蛇口や水道管のところで「ガタガタ」と音がすることがあります。

これは、流れていた水が急にとまったときに高い圧力が水道管内に生じ、管の曲がったところや蛇口のコマに伝わって振動するためです。また、古くなったコマやパッキンの傷みでおこることもあります。



●白い水

水の中に小さな気泡（空気）が入ったためです。しばらくするときれいになります。

